

第7 1回岩手県民体育大会 審判上の注意事項

大会審判委員長
佐々木 泰 幸

本大会は、2019年度公益財団法人日本バレーボール協会6・9人制競技規則に従って行います。

注意事項としまして、次の3点をお願いいたします。

- 1 大会要項のとおり随同行審判員制によって行いますから、各種別に主審・副審・記録ができる審判員（審判服着用）を試合のある日に1名帯同するようにして下さい。

万が一、重複してエントリーしている場合は、受付（開始式前）の際に必ず変更手続をお願いします。

また、帯同する審判員は岩手県協会公認審判員以上の資格を有する方で、県公認2級審判員の場合は、平成31（令和元）年度審判伝達（特別）講習会を受講された方のみが随同行審判員となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、平成31（令和元）年度に岩手県協会公認2級審判員の資格取得をされた方は、今年度はすべての大会で随同行審判員としては対象外となります。但し、J.V.AおよびI.V.A公認名誉審判員は随同行審判員として認めることとしています。

- 2 岩手県以外のJ.V.A公認審判員は随同行審判員として認めますが、各都道府県協会が発行する公認証等を提示することによって随同行審判員として認めます。但し、各都道府県協会の公認審判員は認めません。

- 3 随同行審判員の審判割当ては、当該チームの試合を除いて試合順とは関係なく割り当てられることがあります。例えば5試合目及び6試合目のチーム随同行審判員が、第1試合の割当になるなど順不同で全員に割当があります。

大会初日は、開始式が終了したならば、直ちに随同行チームの試合会場に移動して、各会場の審判副委員長の指示に従って行動するようお願いいたします。

大会二日目の随同行審判員は、各会場の第一試合開始予定時刻の30分前に本部席前に全員集合願います。

特にも、審判割当になっているのに、随同行審判員が会場にいないといった事のないようお願いいたします。もし会場にいない場合には、ゲーム進行が遅れるばかりか、所属のチームが棄権扱いとなりますので注意願います。

※ 審判資格の確認は、県協会ホームページの審判委員会、県公認審判員の「随同行審判員資格者名簿」を確認願います。

URL : <http://www.iwate-volleyball.jp>

以上、お願いばかりであります。皆様の協力なくして大会運営が出来ませんので、よろしく願います。